

太陽黒点観測報告

2017年8月

観測者 : 村上昌己

1) 概況

今月は上旬は動きの遅い迷走台風5号の影響で、不安定な天気が続いていたが七日には和歌山県に上陸して、富山県を通過して日本海に抜けていった。中旬からは蓼科での小口径での観測となった。暑さを避けて高原に移動したが、日本付近は低圧部となって、天候はすぐれず、雲の多い日が続いた。関東でも北の高気圧からの北東気流が入り曇天傾向で暑さは和らいでいたという。下旬に戻った横浜では、太平洋高気圧が強まり夏の気候となった。暑い晴天傾向が続いて、月末まで観測の途絶えることはなかった。末日には北の高気圧からの風で最高気温が急に10度も下がった。

黒点活動は、前半は南半球に先月活動した群の回帰群が見られただけで、北半球では無黒点が続いた。月半ばには、北半球に活動的な中型群が出現して相対数を大きくしたが、南半球では黒点の出現が無く無黒点が続いた。月末になると、南北ともに東出してくる群があり、北半球では大型群の様子を見せていた。南半球の東出群は前半に見られていた群の回帰してきたもので、二回目の回帰となった。

今期は2193~2194周期にかけての観測だった。私の所では、北半球に4群、南半球に2群の新しい黒点群を観測した。2193周期には北半球は活動が全く見られなかったが、次の2194周期には、北半球は大型群の活動で大幅に相対数が増加した。黒点活動下降期には、ときおり出現する大型群の影響で、毎月の日平均相対数の変化が大きい。

2) 日別観測記録

Table with columns: Date, Time, N. Hemisphere, S. Hemisphere, Whole Disk, Central Circle, Relative Number, Seeing, Transparence, Naked Eye Group, Weather. Rows include dates from 01 to 31 and summary statistics.

Summary statistics table including: 合計 (Total), 相対数 (Relative Number), 日平均相対数 (Daily Average Relative Number), 相対数活動比 (Relative Number Activity Ratio), 相対数前月比 (Relative Number Previous Month Ratio), 日平均相対数修正値 (Daily Average Relative Number Correction Value).

観測日数 21日

観測地 : 神奈川県横浜市泉区和泉町 (北緯 35° 25.2' 東経 139° 29.4')
* 長野県茅野市豊平チェルトの森 (北緯 35° 59.8' 東経 138° 17.5')

使用機器 : 10cm屈折望遠鏡 (f=1200mm) 48倍 15cm投影、80倍、96倍にて拡大スケッチ・黒点数カウント
* 6.5cm屈折望遠鏡 (f= 780mm) 43倍 15cm投影、62倍、87倍にて拡大スケッチ・黒点数カウント

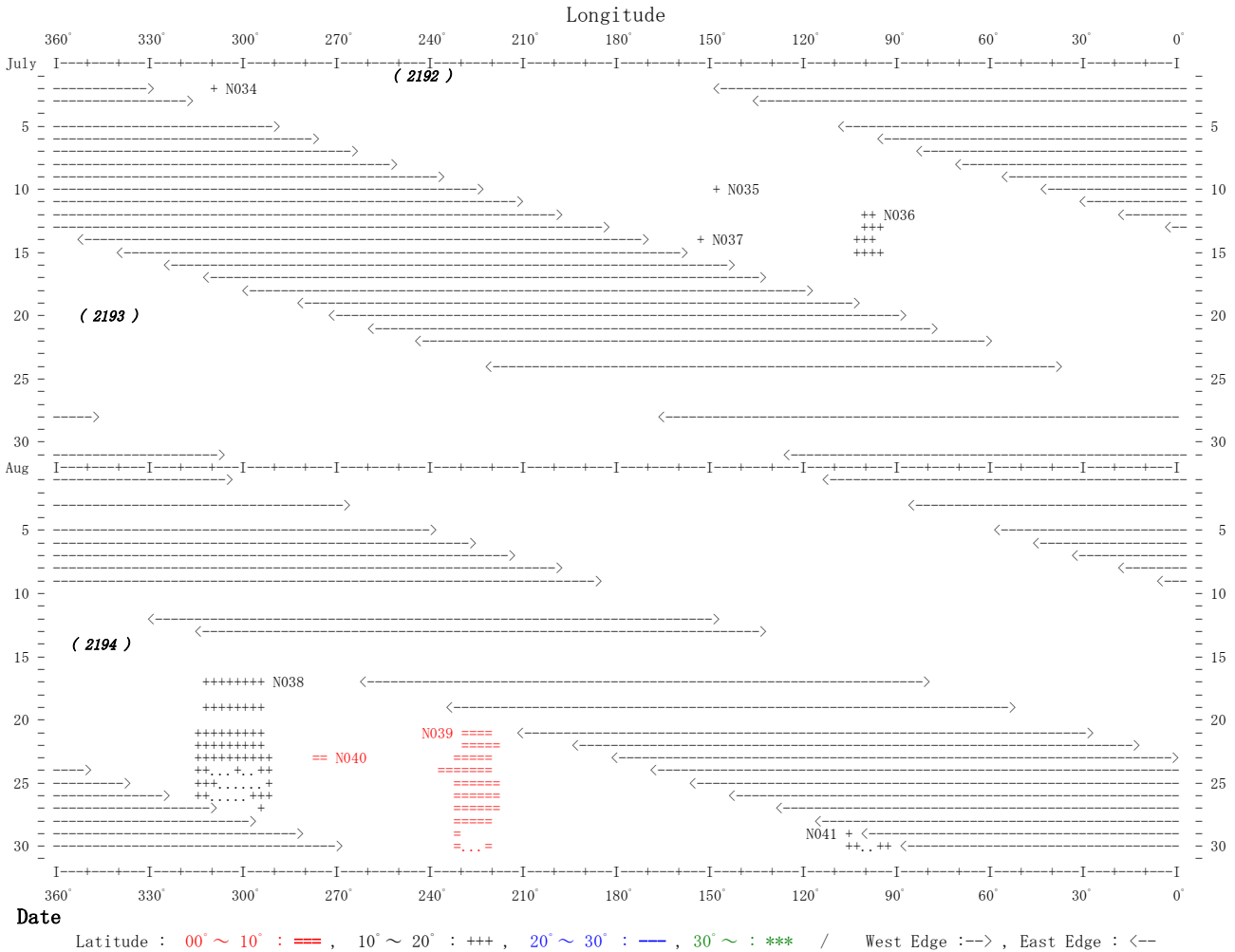
3) 黒点群活動表

北半球

周期 番号	群番号 Group Number	太陽面 緯度	太陽面 経度	観測期間			活動状況				
				初日	中央通過	末日	Before C.M. Passage	CMP	After C.M. Passage	C.M. Passage	
Ro.#	NOAA Murakami	Lati.	Longi.	F.Obs.	C.M.P	L.Obs.	-	-	-	-	-
2194	12671	N17038	N09-13 293-316	Aug 17	20	27	ea?	-	-	F43- F62:-	:F44F39F25F23G10G11J2 wd
2194	12672	N17039	N05-11 219-233	21	26	Sep 01	ea?	-	D8	D15E17E25E24:E21:E22E9 J2 C8 - C5 wd	
2194	---	N17040	N08-10 276-278	23	---	23				wco :A3 wcl	
2194	12674	N17041	N09-18 094-112	29	Sep 05	11	ea	J1G13-	E19E39F27-	:F41:- - G13G11G7 G4 wd?	

Sunspot Drift-Chart July 2017 ~ August 2017

北半球 Northern hemisphere



南半球

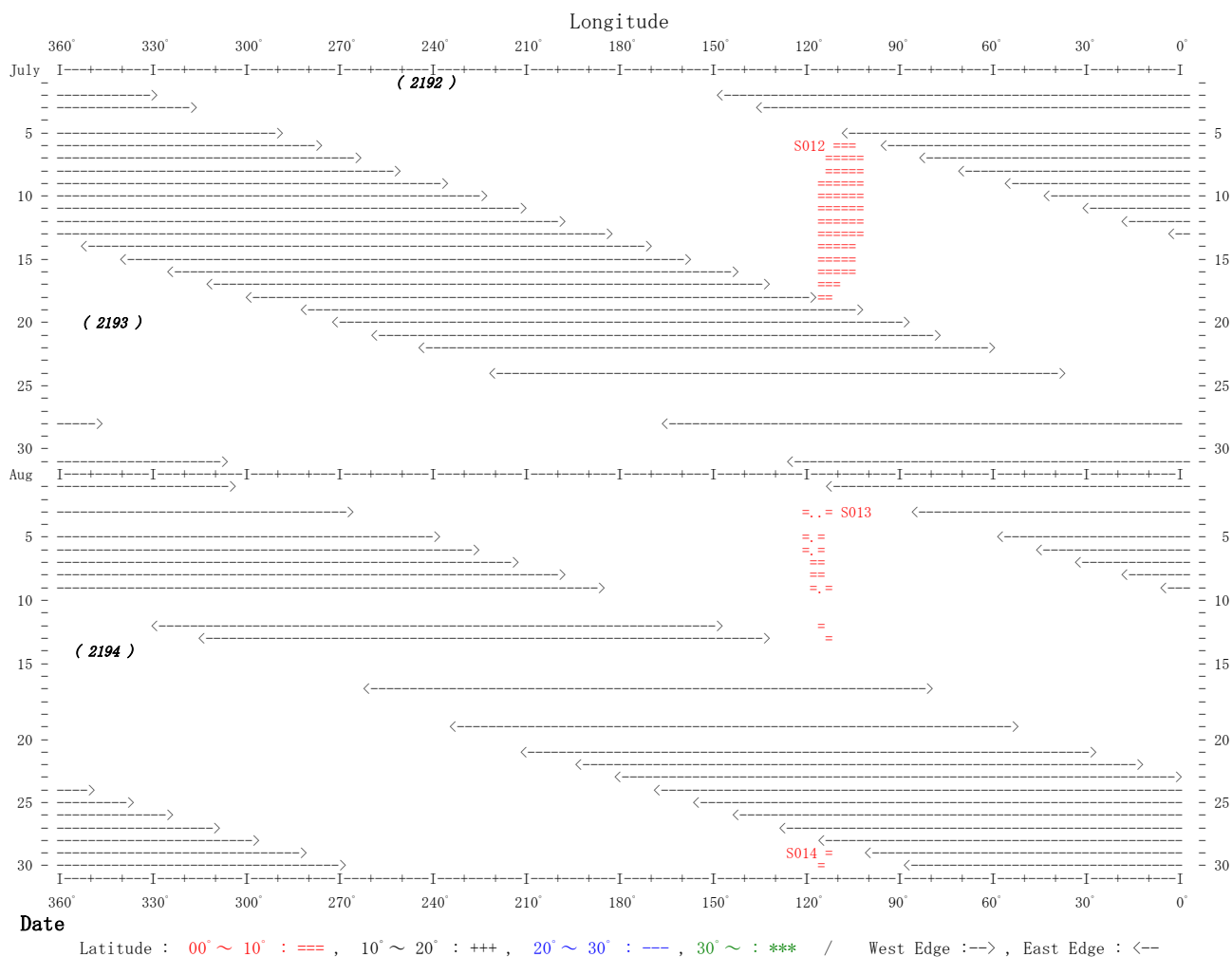
略語表

e: East hemisphere; w: West hemisphere; c: Center;
 a: Appear; d: Disappear; o: Outbreak; l Lose;
 */_ : Visible to the naked eyes; uk: UnKnown; x: Not find; (p): penumbra

周期 番号	群番号 Group Number	太陽面 緯度 Lati.	太陽面 経度 Longi.	観測期間 初日 F. Obs.	観測期間 中央通過 C. M. P	観測期間 末日 L. Obs.	活動状況														
Ro. #	NOAA	Murakami					Before	C. M. Passage	:CMP:	After	C. M. Passage										
2193	12670	S17013	S02-06	116-123	Aug 03	07 13	ea?	-	-	D2	-	D4	C4	:J3	:J3	C4	-	-	J2	J1	wd?
2194	12673	S17014	S05-13	114-122	29	Sep 03	10	ea	J1	J2	-	J2	J2	:J11:-	D59-	-	-	D43D17	J2	wd	

Sunspot Drift-Chart July 2017 ~ August 2017

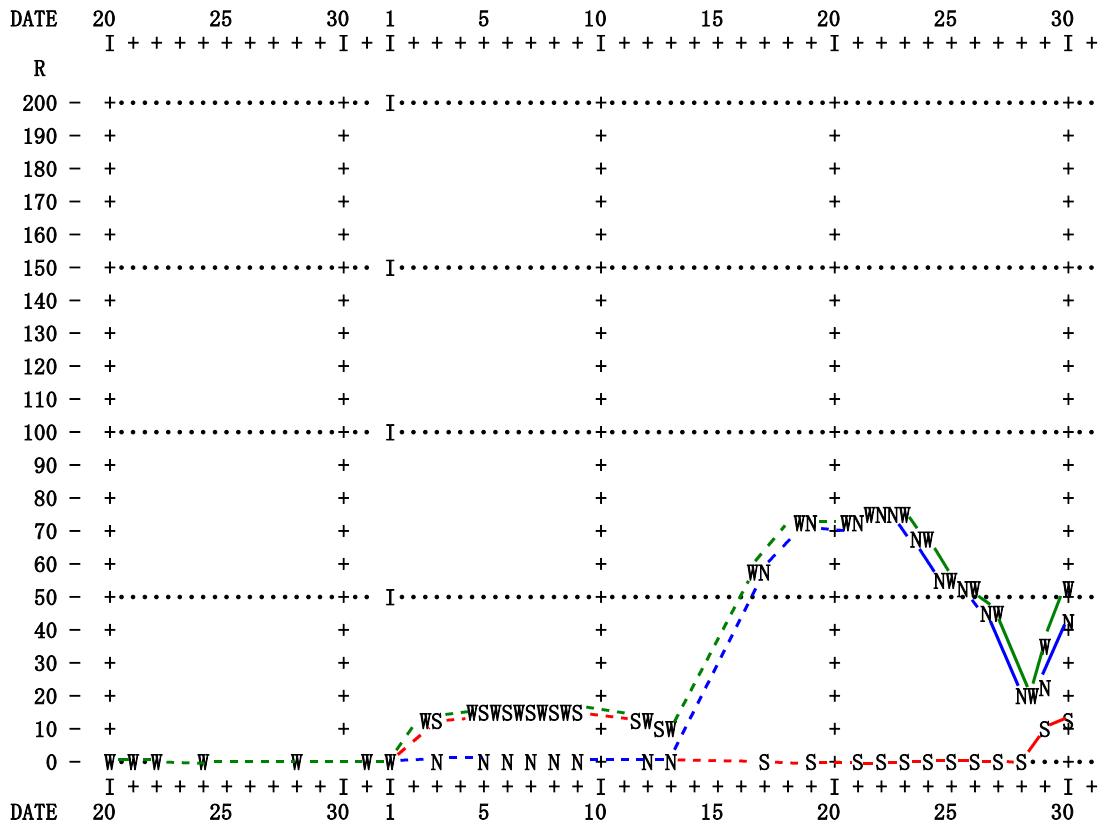
南半球 Southern hemisphere



4) 南北別相対数日変化図

R (k=1.0) W:全面 N:北半球 S:南半球

2017 August



5) 前年からの月別相対数変化図

平滑化曲線は、13ヶ月移動平均曲線。2017 Feb までの値が今月までの観測を反映している。

